

技 術 情 報

長崎県病害虫防除所長

令和7年度病害虫発生予察技術情報第1号

普通期水稲 スクミリンゴガイの防除対策について

今後、普通期水稲の移植時期を迎えますので、移植前からの防除対策について、生産者への指導をお願いします。

記

1. 気象予報

福岡管区気象台の1か月予報（5月15日発表）によると、向こう1か月の気温は高く降水量は平年並か多い見込みであり、本種の発生に好適である。

2. 防除対策について

- (1) 水田及び用排水路の貝や卵塊を除去し処分する。貝には寄生虫がいる可能性が、卵には有毒物質があるため、作業はゴム手袋をつけて行う。
- (2) 取水口に金網を設置し、用排水路からの侵入を防止する（図1）。
- (3) 移植後は、貝の活動を抑えるため浅水（1cm程度）にする（図2）。
- (4) 移植後の溝切機による溝切りは、被害防止に有効な手段である。
- (5) 薬剤防除法

植代前の本田施薬（粒状石灰窒素：殺貝効果）

- ①近くに養魚池や養殖場がある場合は使用しない。
- ②処理後3～4日は水を止める。
- ③漏水過多田では効果が劣る。
- ④窒素の基肥は原則として省略する。

水中施薬（食害防止、殺貝効果）

- ①薬剤処理する時は水深3cm以上とし、処理後は3～4日間湛水状態を保ち、落水・かけ流しはしない。



図1 取水口への網の設置
農林水産省消費・安全局植物防疫課
スクミリンゴガイ防除対策マニュアルより



図2 浅水管理
九州沖縄農業研究センターWeb サイトより

3. その他

詳細については、下記リンク先を参照のこと。

「農林水産省消費・安全局植物防疫課 スクミリンゴガイ防除対策マニュアル（移植水稲）ホームページ」アドレス

: <https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/gaicyu/siryou2/sukumi/sukumi.html>

○長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室
(長崎県病害虫防除所) ホームページ」アドレス

: <https://www.pref.nagasaki.jp/e-nourin/nougi/JPP/index.html>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室
(長崎県病害虫防除所) TEL : 0957-26-0027

